

令和 8年度 (補助)
市道栗橋2006号線他下水道管布設工事 (交付金)
(伊坂北2丁目他地区)

数 量 計 算 書

令和8年 月

開 削 部

【目 次】

- ・ 数 量 総 括 表
- ・ ϕ 200mm リブ付塩ビ管布設工
- ・ 組 立 人 孔 築 造 工
- ・ 取 付 管 布 設 工
- ・ 付 帯 工

数量総括表

数 量 総 括 表

項 目	細 目	単位	計 算 式	数 量
開削工法				
1. 管布設工(φ200)	路線延長	m		55.00
1-1. 機械掘削	BH=0.28	m ³		145.57
1-2. 埋戻工(A)	BH=0.28 再生砕石	m ³		14.42
1-3. 埋戻工(B)	BH=0.28 路盤材転用	m ³		24.20
	BH=0.28 再生砕石	m ³		30.83
1-4. 残土処分工	施工現場→仮置き場 BH=0.13 2tD L=0.5Km	m ³		118.68
	仮置き場→処分場 BH=0.80 10tD L=14.0Km	m ³		118.68
1-5. 管材				
	リブ付硬質塩化ビニル管 φ200 L=4000	本		13.40
1-6. 管布設工	リブ付硬質塩化ビニル管 φ200	m		53.20
1-7. 管基礎工(砕石基礎)	BH=0.28 再生砕石	m ³		5.30
1-8. 管路土留工				
	アルミ矢板建込・引抜工 h=2.00	m		-
	アルミ矢板建込・引抜工 h=2.50	m		-
	アルミ矢板建込・引抜工 h=3.00	m		55.00
	アルミ矢板建込・引抜工 h=3.50	m		-
	アルミ矢板建込・引抜工 h=4.00	m		-
	金属支保設置撤去工 水圧式1段	m		-
	金属支保設置撤去工 水圧式2段	m		55.00
1-9. 水替工		現場		1

数量総括表

項 目	細 目	単位	計 算 式	数 量
2. 組立マンホール工				
2-1 1号組立マンホール工		箇所		4
2-1-1. 材料				
鉄蓋	T-25	個		4
鉄蓋	T-14	個		-
転落防止用梯子		個		4
調整高	平均高 h=52mm	箇所		4
	無収縮モルタル工	kg		115
調整リング	5cm	個		-
調整リング	10cm	個		6
調整リング	15cm	個		-
斜壁	30cm	個		-
斜壁	45cm	個		3
斜壁	60cm	個		1
直壁	30cm	個		2
直壁	60cm	個		-
直壁	90cm	個		-
直壁	120cm	個		-
直壁	150cm	個		-
直壁	180cm	個		-
躯体ブロック	60cm	個		-
躯体ブロック	90cm	個		-
躯体ブロック	120cm	個		-
躯体ブロック	150cm	個		-

数量総括表

項 目	細 目	単位	計 算 式	数 量
躯体ブロック	180cm	個		4
底版ブロック		個		4
削孔	VU φ 200	箇所		—
削孔	PRP φ 200	箇所		2
削孔	SUSR φ 200	箇所		2
マンホール継手	φ 200 貼付型 (PRP用)	個		4
マンホール継手	φ 200 人孔用 (推進用)	個		4
2-1-2. 人孔設置工	1号MH H≤3m	箇所		4
	1号MH H>3m	箇所		—
2-1-3. 人孔底部工	1号組立式人孔 (碎石基礎あり)	箇所		3
	1号組立式人孔 (碎石基礎無)	箇所		1
碎石基礎工	RC-40 t=20cm 人力	m ³	箇所当り	0.19
インバートコンクリート工	小型構造物 人力	m ³	箇所当り	0.16
モルタル上塗り工	1:2, t=2cm	m ²	箇所当り	0.74
嵩上コンクリート工	小型構造物 人力	m ³	箇所当り	0.14
型枠工	無筋	m ²	箇所当り	0.52
インバートコンクリート撤去工	人力	m ³	箇所当り	0.16
コンクリートガラ処分	無筋	m ³	箇所当り	0.16

[illegible]

数 量 総 括 表

項 目	細 目	単位	計 算 式	数 量
4. 付帯工				
4-1. 舗装復旧工				
	舗装切断工 t=15cm以下	m		136.02
	舗装版破碎工 t=15cm以下 BH=0.45	m ²		66.66
	Asガラ処分工 BH=0.45 10tD L=3.0Km	m ³		3.19
	路盤工 (市道2001号車道) ・再生粒調碎石, t=15cm	m ²		55.88
	(市道2001号車道) ・再生碎石RC40～0, t=24cm	m ²		55.88
	(市道2001号歩道) ・再生碎石RC40～0, t=10cm	m ²		3.40
	(簡易舗装) ・再生粒調碎石, t=6cm	m ³		7.38
	表層工 (市道2001号車道) ・再生密粒度アスコン, t=5cm	m ²		55.88
	(市道2001号歩道) ・再生細粒度アスコン, t=3cm	m ²		3.40
	(簡易舗装) ・再生密粒度アスコン, t=4cm	m ²		7.38
	路床工 (市道2001号車道) ・再生碎石RC40～0, t=80cm	m ²		55.00
	濁水处理	m ³		0.18
4-2. 区画線工				
	W=15cm 白線 実線	m		1.80

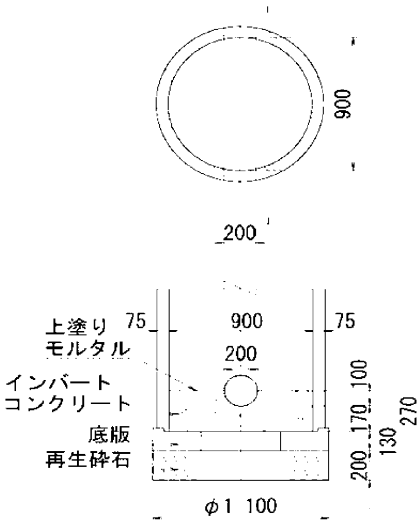
φ 200mm リブ付塩ビ管布設工

土 工 定 規 図 (P R P φ 2 0 0)		
機械掘削	$\text{掘削幅} \times (\text{平均掘削深} - \text{舗装厚}) \times \text{掘削延長}$	
管基礎(A区分)		
(再生切込砕石)	$(\text{掘削幅} \times \text{A区分高} - \text{管断面積}) \times \text{基礎延長}$	
管基礎(敷均し)		
(再生切込砕石)	$\text{掘削幅} \times 0.100 \times \text{基礎延長}$	
B区分埋戻し		分類:礫適用
(発生路盤材)	$(\text{掘削幅} \times \text{現況路盤厚} \times \text{掘削延長}) \times \text{締固変化率:C}$	0.95:C
B区分埋戻し		
(再生切込砕石)	$\text{掘削幅} \times \text{B区分高}(\text{平均掘削深} - \text{A区分} - \text{砕石基礎} - \text{復旧厚}) \times \text{掘削延長} - \text{発生路盤材土量}$	
発生土処理	$\text{掘削土量} - \text{路盤材料(現況)}$	

組立人孔築造工

1号マンホール計算書

[illegible]

1号マンホール底部工				
種 別		算 定 式		数 量
1箇所当り インバート コンクリート工		$0.90^2 \times \pi/4 \times 0.270 - 0.200^2 \times \pi/4 \times 0.900 \times 0.5$		0.16 m3
モルタル 上塗り工		$0.90^2 \times \pi/4 - 0.20 \times 0.90 + 0.20 \times \pi/2 \times 0.90$		0.74 m ²
砕石基礎 t=20cm		$1.10^2 \times \pi/4$ 0.95×0.2	$= 0.95 \text{ m}^2$ $= 0.19 \text{ m}^3$	0.19 m3
無収縮モルタル				
				
嵩上コンクリート コンクリート工		t=15cm	$1.10^2 \times \pi/4$ 0.95×0.15	$= 0.95 \text{ m}^2$ $= 0.14 \text{ m}^3$ 0.14 m3
型枠工		$1.1 \times \pi \times 0.15$		$= 0.52 \text{ m}^2$ 0.52 m2
インバート撤去工 コンクリート壊し				0.16 m3
Coガラ処分		無筋		0.16 m3

工 設 布 管 付 取

取付管設置工 (1-1)										硬質塩化ビニル管 φ150																		
取付管番号	路線番号	スパン番号	取付管箇所	株部掘削深 (m)	本管掘削幅減 (m)	側溝幅減 (m)	民地施工延長 (m)	舗装延長 (m)	土工延長 (m)	舗装掘削幅 (m)	土工掘削上部幅 (m)	底部掘削幅 (m)	土工掘削平均幅 (m)	舗装版撤去				土 工				備 考						
														As厚 (現況) (m)	As+ 路盤厚さ (m)	As切所 t=15cm 以下 (m)	As掘削 及び 処分 BH=0.45 10≦15 (m ² /m ³)	As掘削 及び 処分 BH=0.45 t≦10cm (m ² /m ³)	機械掘削 BH=0.13 (m ³)	管防護 BH=0.13 (m ³)	残土 ダンプ (m ³)		埋戻 (A) 再生砂 BH=0.13 (m ³)	埋戻 (B) 再生砕石 BH=0.13 既盛材転用 (m ³)				
⑪	91	1	1	1.30	2.33	1.82	2.50		0.57	0.30	1.63	1.93	0.91	0.91	0.55	0.73	0.04	0.10	3.26		1.48	2.51	0.42	2.41	0.19	1.77	0.09	簡易舗装-1
⑫	91	1	1	1.10	2.33	1.72	2.50		0.57	0.30	1.63	1.93	0.89	0.89	0.55	0.72	0.04	0.10	3.26		1.45	2.33	0.42	2.23	0.19	1.60	0.09	簡易舗装-1
⑬	91	1	1	1.40	2.33	1.87	2.50		0.57	0.30	1.63	1.93	0.92	0.92	0.55	0.74	0.04	0.10	3.26		1.50	2.61	0.43	2.51	0.19	1.86	0.09	簡易舗装-1
⑭	91	1	1	1.10	2.33	1.72	2.50		0.57	0.30	1.63	1.93	0.89	0.89	0.55	0.72	0.04	0.10	3.26		1.45	2.33	0.42	2.23	0.19	1.60	0.09	簡易舗装-1
⑮	91	2	1	1.20	2.48	1.84	2.50		0.57	0.30	1.63	1.93	0.92	0.92	0.55	0.73	0.04	0.10	3.26		1.50	2.54	0.42	2.44	0.19	1.80	0.09	簡易舗装-1

※1舗装厚が掘削深より大きい場合、掘削深を入力(上段:舗装厚)

[illegible]

※埋設管が路盤(路床)の位置になる場合、平均厚さとする

取付管設置工 (2)		硬質塩化ビニル管 φ150										舗装仮復旧工						設置工				備考		
		路線番号	スパン番号	取付管箇所	砕部掘削深	本管土被り	平均掘削深	取付管延長	本管掘削幅	側溝幅	民地施工延長	舗装延長	土工延長	舗装掘削幅	市道2001号歩道				市道2001号車道					
															路床山ズリ t=80cm (m ²)	路盤 RC-40 t=10cm (m ²)	下層路盤 RC-40 t=24cm (m ²)	上層路盤 RM-30 t=15cm (m ²)	表層工 再生As 密粒 t=5cm (m ²)	基層工 再生As 粗粒 t=6cm (m ²)	表層工 再生As 細粒 t=3cm (m ²)		取付管 及び支管 設置工 φ100 (箇所)	取付管 及び支管 設置工 φ150 (箇所)
取付管番号	88-2	1	1	0.90	2.41	1.66	2.80		0.57	0.30	1.93	2.23	0.88		1.70				1.70				1	市道2001号歩道
	88-2	1	1	0.90	2.41	1.66	1.50	0.50	0.50		0.50	0.50	0.88			0.44	0.44	0.44			1			市道2001号車道
	88-2	1	1	0.90	2.41	1.66	2.80		0.57	0.30	1.93	2.23	0.88		1.70				1.70			1		市道2001号歩道
	88-2	1	1	0.90	2.41	1.66	1.50	0.50	0.50		0.50	0.50	0.88			0.44	0.44	0.44			1			市道2001号車道

※埋設管が路盤(路床)の位置になる場合、平均厚さとする

工 帶 付

項 目	略 図 及 び 算 式	数 量
・付帯工		
1) 復旧工 舗装切断工	・ t=15cm以下 管路 取付 取付(2) φ 200管布設工 110.00 + 16.30 + 9.72 計 136.02 m	136.02 m
濁水処理工	136.02 × 0.130/100 = 0.18	0.18 m ³
舗装版破碎工	・ t =15cm以下, BH=0.45 管路 取付 取付(2) 55.00 + 7.38 + 4.28 合計 66.66	66.66 m ²
Asガラ処分工	・ BH=0.45 (仮復旧) 取付 取付(2) φ 200管布設工 t=15cm以下 2.75 + 0.30 + 0.14 計 3.19 m ³	3.19 m ³
路盤工	・ 再生粒調碎石, t =15cm (市道2001号車道) 取付(2) φ 200管布設工 55.00 + 0.88 計 55.88 m ²	55.88 m ²
	・ 再生碎石RC40~0, t =24cm (市道2001号車道) 取付(2) φ 200管布設工 55.00 + 0.88 計 55.88 m ²	55.88 m ²
	・ 再生碎石RC40~0, t =10cm (市道2001号歩道) 取付(2) 取付管布設工 3.40 計 3.40 m ²	3.40 m ²
	・ 再生粒調碎石, t =6cm (簡易舗装) 取付 φ 200管布設工 0.00 + 7.38 計 7.38 m ²	7.38 m ²

項 目	略 図 及 び 算 式						数 量
区画線工	路線 88-2	色 白	形状 実線	幅 0.15	長さ 0.9×2	長さ 1.8 m	
	計		実線	幅 0.15	長さ 1.8m		